

優良興行（映画）の推奨 平成27年11月

『杉原千叡 スギハラチウネ』

【対象：小学生（高学年）～高校生・勤労青年／一般、親】



あなたは知っていますか？
激動の第二次世界大戦下。外交官として赴任していたリトアニアで、ナチスの迫害から逃れてきたユダヤ難民に、日本通過ヴィザを発給し6000人もの命を救った1人の日本人がいたことを――
その男の名は、杉原千叡。

彼は、英語、露語、独語、仏語など数か国語を操るインテリジェンス・オフィサー（国際外交官）として、満州、フィンランド、リトアニア、ドイツ、チェコ、ルーマニアなど様々な国に滞在。身の危険を冒しながら、混沌とする世界情勢の情報を集め、日本に発信し続けた。そのため、当時のソ連から警戒され【ペルソナ・ノン・グラータ（敬避される人物）】に指定された日本初の外交官でもあった。

混乱の世界情勢下で彼はなぜ、自分だけでなく家族までもが危険に晒される謀報戦に身を投じ、政府の許可を待たず独断でユダヤ難民にヴィザを発行し続けたのか。終戦から70年の節目となる2015年、映画『杉原千叡 スギハラチウネ』でその決意の裏に秘められた感動の真実が明らかになる！

戦後70年の時を経て、“真実の物語”が感動超大作としてスクリーンに魅惑る！

※【ペルソナ・ノン・グラータ（敬避される人物）】とは
外交官の一種。ラテン語の原義で「権利から人物の権利を剥奪して、敬避される人物」という意味で使用される。1937年、当時のソ連軍でモスクワ大使館に在任していた杉原千叡は、ソ連に反対するロシア人と親交があるという理由で【ペルソナ・ノン・グラータ】を発給し入国を拒否した。日本政府は国際慣習上批判を受けることと抗議するも、千叡のリトアニア赴任への覚悟は変わらなかった。

12月5日(土) ROADSHOW

©2015「杉原千叡 スギハラチウネ」製作委員会

激動の第二次世界大戦下、「命のヴィザ」を発給し続け、6,000人にのぼるユダヤ難民を救った男の物語。なぜ、政府の許可を待たずに独断でユダヤ難民にヴィザを発給し続けたのか、終戦から70年の節目になる今、その決意の裏に秘められた真実が明らかになる！

「命のヴィザ」を手にしたユダヤ人がアメリカ等に逃れるために上陸したのが本県の敦賀港です。

上映期間	平成27年12月5日(土) ～ 平成27年2月下旬(予定)	
上映に関するお問い合わせは	福井シネマ	TEL 0776-22-3700
	鯖江アレックスシネマ	TEL 0778-54-7720
	敦賀アレックスシネマ	TEL 0770-25-3737

県では、福井県青少年愛護条例に基づき優良興行の推奨を行っています。
県民の皆様も、青少年の健全な育成に有益と思われる興行がございましたら、当課までお知らせください。
○連絡先 〒910-8580(専用郵便番号)福井県安全環境部県民安全課青少年育成グループ
Tel 0776-20-0296 Fax 0776-20-0633 E-mail アドレス kenan@pref.fukui.lg.jp
HP アドレス <http://www.pref.fukui.lg.jp/doc/kenan/>